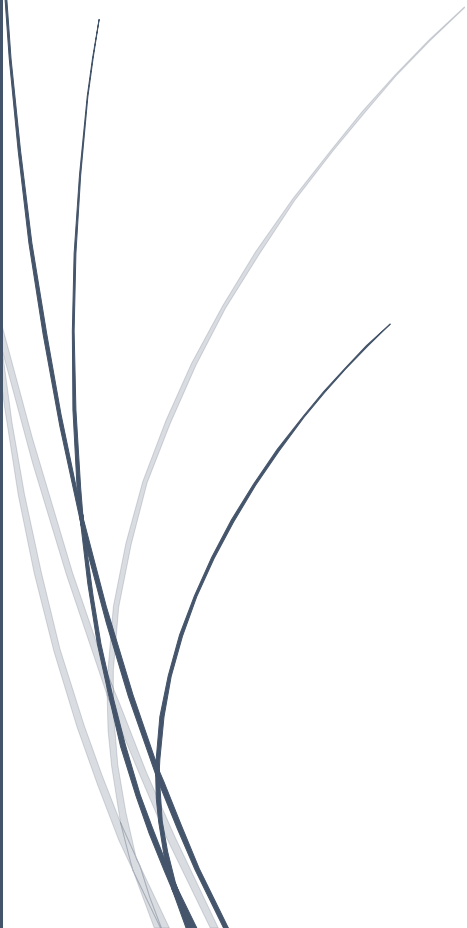


# かんきょうデザインプロジェクト 活動報告

2019年度版



## ◎ はじめに

今年度も皆様のお力添えのもと、様々な環境保全活動を行うことができました。毎年の温かいご支援に心より御礼を申し上げます。さて、2020年は社会のあり方そのもの、時代が大きく変わる年と予想されていました。現実には地球上の国々を巻き込む災禍が発生し、今もいつ終息するのかわからない状態が続いています。

この災禍により、3月27日の「音楽×環境 対バンやろうぜ!」は、会場のライブハウスが時事用語にもなった「密閉」「密集」「密接」の総称「三密」になるとされ、十分な活動を披露することができないと判断し、6月開催の延期措置を取りました。

環境の視点からも人類の活動が引き起こす気候変動などによって、経験したことのない災害が起きると言われてから久しいです。2020年は私たちの振る舞いを根本から修正しなければならない、まさに象徴の1年となりそうです。

私たち、かんきょうデザインプロジェクトの行動指針は「環境を考えることは、次の人のことを考える力をつけること」です。指針に恥じないように、引き続き、活動してまいりたいと存じます。相変わらぬ、ご指導、ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。

2020年4月10日

## ◎ 目次

- 1 活動履歴
- 2 ご協賛、後援、ご支援いただいた皆様
- 3 活動紹介
  - 3-1 アップサイクル広場
  - 3-2 環境啓発に関する講演活動
  - 3-3 中高生のための かんきょう「組写」フォトコンテスト
  - 3-4 USED リメイクファッションショー
  - 3-5 音楽×環境 対バンやろうぜ!
  - 3-6 その他の活動
- 4 成果発表会 かんきょう文化祭
  - 4-1 会場写真
  - 4-2 表彰式
  - 4-3 来場者アンケートより(抜粋)
- 5 広報資料、その他等

## 1 活動履歴

2019年

- 04月15日 (会議) スタッフミーティング
- 04月25日 (会議) スタッフミーティング
- 05月01日 (会議) 対バンやろうぜ! 第1回 企画会議
- 05月11日 (広報) 神奈川県高等学校写真連盟総会
- 05月18日 (会議) 対バンやろうぜ! 第2回 企画会議
- 05月23日 (講演) リサイクル出前講師 (横浜市環境推進委員様)
- 05月24日 (会議) スタッフミーティング
- 06月01日 (地域) 海ごみゼロウィーク清掃活動 事前準備
- 06月07日 (地域) 海ごみゼロウィーク清掃活動 雨天中止の為、意見交換会開催
- 06月16日 (地域) 清掃活動
- 06月18日 (広報) 学校訪問 プログラム参加依頼
- 06月26日 (会議) スタッフミーティング
- 07月04日 (活動) 地域作業所が集めたペットボトルキャップを回収、  
リサイクル製品制作工場に引き渡し
- 07月06日 (会議) 対バンやろうぜ! 第3回 企画会議
- 07月07日 (講演) リサイクル出前講師 (横浜市内の町内会様)
- 07月08日・09日 (広報) 音楽教室・スタジオ訪問 対バンやろうぜ! 広報活動
- 07月10日 (広報) FMヨコハマ E-ne good for you 生出演
- 07月22日 (地域) 清掃活動
- 07月23日 (活動) 産廃中間処理場が集めたペットボトルキャップを回収、  
リサイクル製品制作工場に引き渡し
- 07月23日 (教育支援) 高校の新聞部取材活動をサポート
- 07月24日 (会議) スタッフミーティング
- 07月28日 (地域) 清掃活動
- 08月03日 (講演) リサイクル出前講師 (横浜市内の町内会様)
- 08月04日 (地域) 清掃活動
- 08月08日 (活動) USEDリメイクファッションショー ファクトリーツアー
- 08月09日 (活動) USEDリメイクファッションショー リメイクワークショップ
- 08月10日 (地域) 清掃活動
- 08月17日 (広報) 音楽教室・スタジオ訪問 対バンやろうぜ! 広報活動
- 08月22日 (会議) スタッフミーティング
- 08月25日 (地域) 清掃活動
- 08月28日 (教育支援) 高校のフィールドワーク研修をサポート 於:横浜中華街

- 09月05日 (講演) リサイクル出前講師 (横浜市内の町内会様)
- 09月07日 (地域) 清掃活動
- 09月14日 (活動) 鎌倉女子大学高等部「文化祭 みどり祭」見学
- 09月17日 (講演) リサイクル出前講師 (横浜市環境推進委員様)
- 09月18日 (講演) リサイクル出前講師 (横浜市立中学校教員研修会様)
- 09月21日 (講演) リサイクル出前講師 (横浜市内の町内会様)
- 09月21日 (講演) 廃棄物処理法に関する講演 (再生資源業者)
- 09月26日 (活動) 対バンやろうぜ! LIVE 出場バンドの審査・選考会
- 09月28日 (活動) アップサイクル広場 初日
- 09月29日 (活動) アップサイクル広場 2日目
- 09月29日 (活動) 第31回高校生環境フォーラム参加
- 09月30日 (講演) リサイクル出前講師 (土木、電気工事企業様)
- 10月04日 (活動) かんきょう「組写」フォトコンテスト 一次審査・選考会
- 10月06日 (地域) 清掃活動
- 10月07日 (会議) スタッフミーティング
- 10月11日 (会議) スタッフミーティング
- 10月16日 (活動) リメイクファッションショー衣装合わせ
- 10月23日 (講演) リサイクル出前講師 (倫理法人会様)
- 10月23日 (活動) 横浜ビー・コルセアーズ公式試合でリメイクファッションショー  
(横浜国際プール)
- 10月24日 (講演) リサイクル出前講師 (ヨコハマ海洋市民大学様)
- 10月27日 (地域) 清掃活動
- 11月02日 (活動) 成果発表会 かんきょう文化祭 初日
- 11月03日 (活動) 成果発表会 かんきょう文化祭 2日目
- 11月08日 (会議) スタッフミーティング
- 11月10日 (地域) 清掃活動
- 11月16日 (会議) かんきょう文化祭 スタッフ反省会
- 11月24日 (地域) 清掃活動
- 12月12日 (講演) リサイクル出前講師 (横浜市立中学校保健委員会)
- 12月14日 (地域) 清掃活動
- 12月17日 (活動) 地域作業所が集めたペットボトルキャップを回収、  
リサイクル製品制作工場に引き渡し
- 12月18日 (会議) スタッフミーティング
- 12月22日 (地域) 清掃活動

2020 年

- 01 月 04 日 (地域) 清掃活動
- 01 月 12 日 (活動) イベント会場視察及び調査
- 01 月 24 日 (地域) 清掃活動
- 01 月 27 日 (会議) スタッフミーティング
- 01 月 29 日 (会議) 対バンやろうぜ! 第 4 回 企画会議
- 02 月 19 日 (会議) 2020 年度 USED リメイクファッションショー 開催概要会議
- 02 月 22 日 (会議) スタッフミーティング
- 03 月 08 日 (活動) 対バンやろうぜ!リハーサル 18 時~19 時
- 03 月 27 日 (会議) スタッフミーティング
- 03 月 27 日 (活動) 音楽×環境 対バンやろうぜ!は、6 月 28 日(日)に延期。

## 2 ご協賛、後援、ご支援いただいた皆様

### ◆ Special Thanks

横浜ワールドポーターズ <https://www.yim.co.jp/>

### ◆ エコアクションサポーター

エヌディーエル株式会社 <http://www.ndlkk.co.jp/>

株式会社シゲン <https://www.shigen.com/>

有限会社 工藤紙業 / けやき株式会社

横浜中華街パーキング協同組合 <http://www.chukagai.or.jp/>

株式会社アート <http://www.artchinatown.jp/>

有限会社佐々木商店 <https://sasaki-co.jp/>

三誠企業株式会社 <https://ndkgroup.co.jp/lp/sansei/>

和英堂興産株式会社 <http://www.waeido.co.jp/>

有限会社田村商工 <http://www.tamu-sho.co.jp/>

株式会社ともクリエーションズ（当団体 web 制作） <http://www.tomocre.com/>

神奈川県資源回収商業協同組合 <http://www.kanagawa-shigen.jp/>

株式会社丸喜商会 <http://marukishoukai.jp/>

横浜市資源リサイクル事業協同組合 <http://www.recycledesign.or.jp/>

株式会社タカスズ <https://www.takasuzu.co.jp/>

株式会社神港商会 <http://www.shinko-shokai.jp/>

有限会社マルニ商店 <https://www.marunishoten.co.jp/>

アメイジー株式会社 <http://www.amazy.co.jp/>

株式会社デスポ <http://www.dispo.co.jp/>

公益社団法人かながわデザイン機構 [www.kdf.or.jp/](http://www.kdf.or.jp/)

### ◆ エコライフサポーター

BAR NORGE <http://bar-norge.jp/>

### ◆ 後 援

神奈川県教育委員会 横浜市教育委員会

### ◆ 協 力

イベントコーディネーター 高橋直美 / custom upcycle &モノづくり講師 Kaco

横浜ビー・コルセアーズ <https://b-corsairs.com>

土屋図形株式会社 / studio932 / はまエコ・アグリコミュニティ

一般財団法人シルクセンター国際貿易観光会館 <http://www.silkcenter-kbkk.jp/>

グラフィックデザイナー 新村浩子（広報チラシ制作）

ナカノ株式会社 <https://www.nakano-inter.co.jp>

皆様のご支援に心から感謝申し上げます（敬称略）

### 3 活動紹介

#### 3-1 アップサイクル広場

自分が要らなくなっても必要とする人に使ってもらい、同時にゴミも減らす意識が大切、ということコミュニケーションするワークショップです。穏やかな雰囲気に包まれて「新しい価値を創造する」楽しさを広める活動になりました。

日 時 2019年9月28日(土)・29日(日) 13時～17時

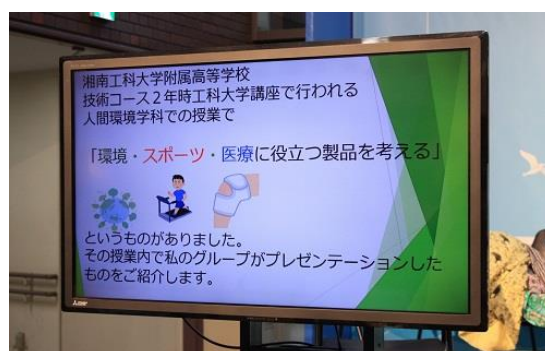
会 場 横浜ワールドポーターズ2階 (横浜市中区新港2-2-1)

◇ 出展ブース① 廃材アクセサリ+廃材 goods をカスタム！

様々なアクセサリとアイテムをチョイスして、ときめかなかった物がときめく物へ変身させる、想像力豊かなワークショップでした。【出展者 kaco chan】

◇ 出展ブース② 「かんきょうを考えてみた」

環境、医療、スポーツの中でどれかひとつを選び、アイデアを出しあい、ディスカッションしてプレゼンする工科大学講座(授業)の中で生まれた高校生の「環境アイデア」を紹介しました。【出展者 湘南工科大学附属高等学校】



◇ 出展ブース③ ステンドグラス風ディンプルアート体験

産業廃棄物となっていた、車のフロントガラス間の樹脂のリサイクル研究から生まれた絵の具ディンプルアート。好きな下絵を選んでの色着け体験なので、絵が苦手な方にもお気軽にステンドグラス風アートを楽しんで頂けました。【出展者 原田望由】

◇ 出展ブース④ キラキラの廃材ブローチを作ろう！

工場から出る廃材を利用して、ブローチを作りました。ちいさめの廃材を型に入れ、上からレジンを流し込み、UVライトで硬化させ、固まったら裏にブローチピンを付けて、世界に2つと無い、オリジナルブローチができあがりました。【出展者 菅原美佐子】



◇ 出展ブース⑤ 新聞紙でえんぴつをつくろう

新聞紙半ページ分を8つに切り、1枚目から巻く「フルコース」と最後の8枚目だけ巻く「お手軽コース」の2つのコースで、えんぴつの芯に新聞紙を巻いて、えんぴつを作りました。【出展者 小沢栄一】

◇ 出展ブース⑥ 「アロマボトル」の一輪挿し

麻紐や針金を巻いたり、シールを貼ったりしてオリジナルの一輪挿しを作りました。作品は花を飾ったり、インテリアとして楽しむことができます。【出展者 土屋しおり】



(出展者様 敬称略)



### 3-2 環境啓発に関する講演活動

11回の活動を行うことができました。皆様がどのような環境の課題に関心をお持ちになられているかを窺い知る、大切なコミュニケーション活動。テーマも、町内会、市民、学校関係者の方には「分別と資源のゆくえ」「資源リサイクルを取り巻く現状や課題」、事業者の皆様には「産業廃棄物の分別と流れ」「法律の視点から学ぶ、ごみ問題」等、皆さまのご要望や現状の課題解決にお役立てできるようアレンジいたしますのでお気軽にお声がけください。



#### 分別のポイントとは?

分別の目的は「ごみ」から新しい材料をつくりだすこと。「分ける」ことではありません。

住民が分けた後の資源物をもっといい材料にするために、「変なもの」が入っていないかを選別センターの方たちがチェックして、再生原料に耐え得る製品に選別します。

→ 分別で大切なこと (1)新しい材料をつくりだすこと (2)次の人のことを考えて行うこと。



作成 かんきょうデザインプロジェクト

環境問題は色々な要素が絡むことから、関心を持つことが難しいと言われています。けれど「人は気づいた範囲では最善を尽くしている」と言われるように、「気づき」を得られれば、環境に対しても人々の「無関心」を「関心」へと導くことができます。

そして環境問題は「人間の活動が原因」と言われています。

自然現象が原因なら人間は何もできませんが、人間が原因なら人間が解決できる、ということです。

人間の活動が原因ならば  
それは希望の光です

「地球はひとつ」  
かんきょうデザインプロジェクト  
<http://kankyo-design.org/>



### 3-3 中高生のための かんきょう「組写」フォトコンテスト

「行動を起こすきっかけとなる情報を創り出す」ことをコンセプトにした写真公募展。一次選考を通過した17作品が11月の成果発表会 かんきょう文化祭の会場に展示され、一般来場者と応募者による審査・投票を行い、各賞が決定、表彰式を行いました。

公募テーマ 「ほら。地球のために」

公募作品 ○「組写」部門 2～3枚の組み合わせ写真 + タイトル(45文字以内)

応募資格 神奈川県内の高校に在学中または神奈川県内に在住の「高校生」

○「メッセージ」部門 1枚の写真 + メッセージ(400字以内)

応募資格 神奈川県内の高校、中学校に在学中または神奈川県内に在住の「高校生」「中学生」

応募期間 2019年7月1日～10月3日

表彰品 ディズニーペアチケット、iTuneカード、スタバカード、クオカード。  
グランプリ、2位、3位には表彰状も贈呈。

「組写」部門 グランプリ作品はこちらへ → <http://kankyo-design.org/contest>

#### 「メッセージ」部門 グランプリ作品



「これ、捨てておいてください。」ビーチクリーニングをしていた時、海水浴客に言われた。「そうじゃない。」心の中でそう呟いた。夏休みに江の島でのビーチクリーニングに参加した。初めてだったがとても充実した時間を過ごすことが出来た。担当した範囲がまっさらな砂のキャンパスに戻った時の達成感は忘れられないし、ゴミは分別をしながら拾うため勉強にもなった。そんな中で冒頭の言葉を言われることがあった。これは妙な違和感を私にもたらした。確かに私たちは海岸を掃除していたが、ビーチクリーニングは限られた人がゴミを拾うだけの活動ではないはずだ。その真の目的とは、海を訪れる一人一人が意識を改革し、ゴミのポイ捨てをやめることである。環境問題に目を向け、行動を起こす人は着実に増えつつある。地球上にいる人類一人一人が環境について考えながら日々を過ごすという次のステップへと進むことがさらなる問題解決への道だと感じる。

### 3-4 USED リメイクファッションショー

不要になった衣服は、どのようなプロセスを経て、再び古着として店舗にならぶのか。古着以外はどのようにリサイクルされているのか。古繊維(こせんい)が新たな製品に生まれ変わるプロセスを実体験することによって、衣類の3R意識を育むプログラムです。

#### 【選ぶ】 ファクトリーツアー

一般家庭から回収された衣類や布製品を選別し、中古衣料(古着)として輸出をしたり、毛織物の屑をほぐして繊維(反毛材料)にしている工場を訪問。運び込まれた洋服類がどのようなルートをめぐり、リユース、リサイクルされるかを学び、リメイクワークショップで使う服を調達しました。

日 時 2019年8月8日(木) 10時~13時30分

会 場 ナカノ株式会社 秦野工場 (秦野市戸川 467-2)

#### 【創る】 リメイクワークショップ

ファクトリーツアーで選んだ衣服を使い、もったいないという気持ちを大切にしながらも古着だからトライできる大胆な「創作(リメイク)」に取り組みました。

制作コーディネーターからは短い時間の中で服の構想から着用できる服へと仕上げた工夫の跡が労われ、綺麗な色合いの完成度が高いリメイク服が揃ったとの評価を頂きました。

日 時 2019年8月9日(金) 10時~15時30分

会 場 ① (一財)シルクセンター国際貿易会館 地下1階 (横浜市中区山下町1番地)

コーディネーター KACO chan

② 文化学園大学 (渋谷区代々木3-22-1)

コーディネーター 文化学園大学 USR 推進室

#### 【表現する】 リメイクファッションショー

新たに生まれ変わった服を、チアチーム「Lively Stars」の中学生有志のみなさんが着用し、成果発表会 かんきょう文化祭(11/3)で躍動感に溢れたダンスで披露してくれました。また、11月2日(土)はリメイク服17作品を展示、一般来場者による審査/投票が行われ、11月3日(日)の表彰式で表彰状と副賞が贈られました。

日 時 2019年11月2日(土) 11時~19時 ・ 3日(日) 11時~17時

会 場 横浜ワールドポーターズ2階



活動の様子 ファクトリーツアー(8月8日)



活動の様子 リメイクワークショップ(8月9日)



活動の様子 リメイクファッションショー & 表彰式(11月3日)



### 3-5 音楽×環境 対バンやろうぜ!

環境問題を解決するためには、技術開発や社会経済の仕組みづくりに加え、人々の意識や価値観を更新していくことが欠かせません。そこで国境や世代を超え感動を伝えることができる音楽プログラムを通して、大量消費社会に対し社会的な提案につながる LIVE を開催することにしました。

延期となりました (詳細はウェブサイトでご確認ください)

延期日 2020年6月28日(日) / 会場 横浜セブンスアベニュー

LIVE開催日 2020年3月27日(金) 17時30分~21時

会場 横浜セブンスアベニュー 横浜市中区山下町252地下1階

演奏時間 15分/1バンド

入場料 高校生・大学生 500円 (+1ドリンク 500円)

大人 1,500円 (+1ドリンク 500円)

※入場料の一部は環境保全活動団体に寄付します。

募集期間 7月15日(月)~9月25日(水) / LIVE出場バンド選考日 9月26日(木)

【LIVE出場バンド(個人含む)は次の10組に決まりました】

碧(埼玉県) / THE SECOND HONEY(東京都) / BABY MONKEY(栃木県)  
千央(新潟県) / SHUN(東京都) / おれんじそるべ(神奈川県)  
Miyuu(福島県) / alone(東京都) / Vegetable's(神奈川県) / Cato Evora(東京都)

【対バンやろうぜ! コーディネーター】

ネオ・トラディショナル・シンガー 川上真樹 (かわかみ まさき)

邦楽から、Blues、Jazz、R&B、ROCKなどの洋楽までをひとつのLIVEで歌うネオ・トラディショナル・シンガーとして幅広い世代に支持され、ヴォイストレーナー、ラジオパーソナリティ、リングアナウンサーなど幅広く活躍中! 独自のメソッドや熱いヒューマニズムが評判を集め、数多くの次世代シンガー、アーティスト、声優、俳優、アイドル、歌手など多岐に渡りメジャーシーンで活躍する後輩を指導している。





### 3-6 その他の活動

- 高校の新聞部取材活動をサポート 7月23日(火)

横浜中華街の成り立ちや牌楼、中国舞踊、そして環境対策について話をしながら新聞部に所属する高校生をご案内しました。



- 高校のフィールドワーク研修をサポート 8月28日(水)

「夏休みに横浜中華街を歩きながら牌楼や文化の話を聞き、多文化共生や異文化理解を深め、ランチを取りながら食文化も学ぶことを目的」としたフィールドワークをサポートしました。



- 清掃活動

当団体事務所周辺の横浜中華街、山下公園通り、山下ふ頭の入口で13回の清掃活動を行いました。



○ 横浜ビー・コルセアーズ公式試合でリメイクファッションショー 10月23日(水)

横浜国際プールで開催された横浜ビー・コルセアーズ vs 新潟アルビレックス戦のハーフタイムでリメイクファッションショーの機会を頂きました。8月のリメイクワークショップでつくったリメイク服を、チアチーム「Lively Stars」の中学生有志のみなさんが着用して披露しました。



○ リメイクワークショップ support

日 時 9月4日(水)、9月6日(金)  
会 場 鎌倉女子大学高等部  
講 師 custom upcycle &モノづくり講師 Kaco

8月のリメイクワークショップで制作した衣服の調整をしながら、エコで楽しいリメイク術を楽しみました。

○ 第31回高校生環境フォーラム

日 時 9月29日(日) 10時20分～16時30分  
会 場 慶応義塾大学日吉キャンパス  
主 催 高校生環境連盟

昨年引き続き、環境活動を中心に様々な社会的な活動を行う高校生たちの発表と交流の場に参加し、かんきょうデザインプロジェクトの取り組みを紹介させていただきました。今年のテーマは「プラスチックと私たち」。活動発表では神戸や千葉から参加した高校もあり、今後参加校が増えてくれば日本各地の視点からプラスチックごみや削減のアイデアが集まってくる楽しいフォーラムです。

#### 4 成果発表会 かんきょう文化祭

かんきょう文化祭とは、中高生や大学生など若い世代のみなさんが「アーティストの創造性」や「ごみ」を通して、社会の改善方法や暮らしを設計し直すアイデアを社会へ情報発信する活動のことです。「すでにあるものに合わせる発想ではなく自分に合わせたモノやコトを作ろう」そして「地球の資源や自然の有限さに気づき、その保存と永続的な利用のために行動できる人を育む場」となるよう開催をしました。

日 時 2019年11月2日(土)・3日(日)

会 場 横浜ワールドポーターズ2階 (横浜市中区新港2-2-1)

##### 【11月2日(土) 11時～19時】

##### ◇ 中高生のための かんきょう「組写」フォトコンテスト

17作品が展示され、応募者本人と来場した一般の方たちによる審査 & 投票が行われ、各賞が決定し、表彰式を行いました。表彰作品 <http://kankyo-design.org/contest>

##### ◇ USED リメイク服の展示

8月のファクトリーツアー、リメイクワークショップで制作した17着のリメイク服が展示され、来場者による審査 & 投票、そして表彰式を行いました。

##### ◇ カスタムメイド展

ものづくり講師 Kaco ちゃん presents。いらなくなった洋服の端切れや暮らしの中で不要になったモノをカスタムし、ふだん使えるモノに新しく復活再生した作品を展示し、来場者の皆様と楽しくリメイクコミュニケーションができました。

##### 【11月3日(日) 11時～17時】

##### ◇ かんきょう「組写」フォトコンテスト / 11月2日に準じます。

##### ◇ USED リメイクファッションショー

11月2日に展示されたリメイク服を着用して、チアチーム「Livery Stars」中学生有志が躍動感あふれるダンスを披露してくれました。

##### ◇ カスタムメイド展 / 11月2日に準じます。



◇ ワークショップ「アロマボトルの一輪挿し」

土屋図形（株） presents。精油の空瓶に麻ひもや針金を巻いたり、シールを貼ったりしてオリジナルの一輪挿しをつくるワークショップを行いました。

◇ 対バンやろうぜ! 広報

2020年3月27日に開催する、音楽×環境「対バンやろうぜ!」のPR活動として、コーディネーター 川上真樹のミニライブと「対バンやろうぜ!」のイメージソングのキーワード募集を行いました。

【タイムテーブル】

かんきょう文化祭2019 タイムスケジュール

会場 横浜ワールドポーターズ 2階特設会場 横浜市中区新港2-2-1

2019年11月2日(土)				
	フロア		ステージ	
11:00	【フォトコンテスト】 審査 & 投票	【USEDリメイク服】 審査 & 投票	【カスタムメイド展】 いらなくなった洋服の端切れや暮らしの中で不要になったモノをカスタムし、ふだん使えるモノに新しく復活再生した作品を提案、披露します。	
to				
19:00				
2019年11月3日(日)				
	フロア			ステージ
11:00	【フォトコンテスト】 審査 & 投票	ワーク ショップ	対バンやろうぜ! 広報	【カスタムメイド展】 いらなくなった洋服の端切れや暮らしの中で不要になったモノをカスタムし、ふだん使えるモノに新しく復活再生した作品を提案、披露します。
11:30		アロマボトルの 一輪挿し  精油の空瓶を使って 一輪挿しをつくる ワークショップ	川上真樹 ミニライブ & 2020.03.27 開催LIVEの 広報	
12:00				
12:30				
13:00		フロア ファッションショー用に転換		
13:10分頃	第1回目 リメイクファッションショー 13時30分スタート			
13:30	フロア フォトコン・ワークショップ用に転換			
13:50分頃	【フォトコンテスト】 審査 & 投票	ワーク ショップ	対バンやろうぜ! 広報	【カスタムメイド展】 いらなくなった洋服の端切れや暮らしの中で不要になったモノをカスタムし、ふだん使えるモノに新しく復活再生した作品を提案、披露します。
14:00		アロマボトル の一輪挿し	ミニライブ& 広報ブース	
15:00				
15:30				
15:30~16:00	フォトコンテスト投票終了 →集計作業			
15:45~16:00	フロア ファッションショー用に転換			
16:00	第2回目 リメイクファッションショー 16時スタート			
16:30頃	【表彰式】 USEDリメイク服・かんきょう「組写」フォトコンテスト			
17:00	終了			

4-1 会場写真







#### 4-2 表彰式



リメイク服の審査&投票及び表彰は今回が初めて。彰状と副賞がスポンサー賞として土屋図形株式会社様と studio932 様より、そして一般投票賞と主催者賞がそれぞれ受賞者に贈呈されました。スポンサー賞の提供、ありがとうございました。

### 4-3 来場者アンケートより(抜粋)

中高生、大学生の取り組みに対して、審査&投票していただいた際のアンケートよりメッセージや感想をご紹介します。

#### 【リメイク服の展示に寄せられたメッセージ・感想】

あすの地球環境を担う若者の発想が、今世の中には必要です。どれも素晴らしいアイデアで斬新な作品に驚きました。自分か中高大学生の頃は、環境について皆さまのように意識して行動していなかったと思います。今回作品を拝見し、できることから少しずつ行動していこうと決意させられました。個性あふれる素晴らしい作品を見せてくださり、ありがとうございます。

応募した皆さんが、地球を思い、その思いをカタチにされたことがとても大事だと感じました。環境問題という言葉にインパクトを受けないくらい、一般的になってしまった今、もう一度自分を見つめ直そうと思いました。今何ができるのか。若い皆さんと一緒に考えたいです。

皆さんのリメイクの発想が思いもよらない物となっていて驚きました。リメイクして、また新しい形となって着ることができるのは素敵ですよ。これからも色々なアイデアで色々なものを作り出してください。

環境について考える機会に恵まれた皆さん、これからこの体験を多くの方に発信してください。

私には生み出せない斬新なデザインで作られていて感心しました。素敵なオリジナルの服ができる上に環境を守ることもつながるので、とても素晴らしいと思います。作品を見ることで色々考えられました。

限られた資源を無駄にせず、再利用する取り組みは素晴らしいと感じました。このような取り組みを見て、私も自分からできることを、これから実践していこうと考えました。

沢山の工夫とアイデアの作品、どれも本当に素敵でした。この一生モノの「気づき」と体験を若いうちに学べるのが本当に宝物で、それを手に入れたあなたたちがとてもうらやましいです。

## 【フォトコンテストの展示に寄せられたメッセージ・感想】

賞を頂けるかに関わらず、自分の経験やその国の問題をこのような作品として展示できたことを、嬉しく思います。ぜひ来年も参加して環境問題を多くの人と共有していきたいと思います。(応募した高校生)

若いからこそ気づくことのできるものは大人より多いと思います。常識にとらわれない自由で柔軟な発想を続けられるように頑張ってください。

環境問題を意識した作品で、かつ、美しい作品というのは難しいと思いますが、皆さんの作品のように、心を動かされる作品に触れたいと思います。

メッセージ付きの写真はどれも考えさせられる内容だった。大人、子供関係なく気づいた人が実際に行動することが大切。

誰かが拾うだろう、コロコロ転がる電車内の空き缶。誰も見ていないだろう、ここで吸い殻捨てても。たぶん、みんなが「わかっていることだけど」それをしないかどうかは各個人ではなく「環境」。もっともっと一緒に考えて実行していきましょう。きれいな場所だったら、ポイ捨てる気持ちも失せるはず。

写真の美しさやハッとさせられる切り口は勿論のこと、あわせて選ばれている言葉のシャープさを重視して選びました。「言葉」を扱う職業のため、学生の皆さんから学ぶことが多いです。

若い皆さんのまっすぐ視線が目の前の現実とその向こうに見えるものを捉えていると感じました。どれも見どころがあり、選ぶのに困りました。

皆さんが感じた素直な心は、この地球上に絶対になくってはならないもの。そして地球を救ってくれる一番きれいなもの。

小さなことでもつなげていけばよいと思います。年代関係なしに、生活の中で一つでも環境を考えていけば、この地球の為にもなります。

社会へ問題提起するような主張性のある写真やほっと和ませてくれる作品もあって、すごくいいなあと思いました。





発行 かんきょうデザインプロジェクト

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町 86-1-404

電話 080-6665-4376 / ファックス 045-681-7554

E-mail [info@kankyo-design.org](mailto:info@kankyo-design.org) / Web <http://kankyo-design.org/>